

非常変災時の生徒の登校について

- 1 開校日及び学校活動がある休業日（部活動、模擬試験、補習、ゼミ、各種検定等）の登校時に、次のいずれかが発表されている場合は「自宅待機」とする。ただし、在住する地区に「警戒レベル4 避難指示」等が発令されている場合は、自分自身や家族の安全確保を最優先し、自治体の指示に従って行動する。

いかなる場合も安全確保を最優先とし、命を守る行動をとる。

- (1) 松山市に「特別警報」（警戒レベル5）、「危険警報」（警戒レベル4）、「暴風警報」、「暴風雪警報」が発表されている。
- ※ 「高潮特別警報及び危険警報」、「氾濫特別警報及び危険警報」については、関係する地区の生徒のみ自宅待機とする。
- (2) 松山市に「大雨警報」（警戒レベル3）と「土砂災害警報」（警戒レベル3）が、共に発表されている。
- (3) 居住する地区または通学路に、上記(1)、(2)のいずれかの警報等が発表されている。

- 2 正午までに上記1の(1)～(3)に示した警報等が全て解除された場合は、安全に十分留意して登校する。
 - 3 正午の時点で上記1の(1)～(3)に示した警報等のいずれかが継続されている場合は、「臨時休業日」とする。
 - 4 在住する市町に地震（震度5程度以上）・津波等による大規模災害が発生した場合は、直ちに命を守る行動をとることを第一とし、学校からの指示（Classi 及び学校HP）があるまで自宅等で待機または安全な場所に避難する。
 - 5 通学で利用する公共交通機関が災害や事故等で不通の場合は、他の交通手段を利用するなどして、安全に十分配慮して登校する。ただし、安全に登校できない場合や他の交通手段が利用できない場合は、学校に連絡した上で「自宅待機」とする。
 - 6 その他の災害や事故等が発生した場合は、各自が状況を的確に判断し、登校できるようであれば安全に十分配慮して登校する。危険と判断した場合は、登校を見合わせ、学校に連絡すること。
- ※ 学校からの指示や連絡については、Classi 及び学校HPで確認する。原則として、学校への電話による問い合わせはしない。

（参考）

- 1 最新の防災気象情報（警報の有無等）は、以下のサイトより確認してください。
 - 松山地方気象台HP
- 2 交通機関の運行状況は、以下のサイトより確認してください。
 - JR四国旅客鉄道株式会社 列車運行情報WEBサイト
 - 株式会社伊予鉄グループWEBサイト

令和8年6月30日改定